

～地球を守るために、身近な樹木とふれあおう～ 美しい未来のための環境教室

木に触れ合いながら身近な樹木や森林について学ぶ「2014夏休み親子環境教室」(愛媛新聞社主催、愛媛トヨペット共催)が7月20日、松山市空港通5丁目の愛媛トヨペット空港通本店で開かれました。「木で、つくって、あそんで、学んで、はじめる森づくり」をメインテーマに、親子連れ約60人が木工作品づくりに挑戦したり、身近な樹木について学んだりしました。

愛媛トヨペットの横田知明常務取締役が、同社の企業カラーである緑色を配した整備士のつなぎを着て登場。「愛媛トヨペットでは毎年植樹用の苗木や、間伐材でつくった木製のイスの寄贈を続けるなど、緑を大切にしている活動に取り組んでいます。きょう木工教室で使う木は、仲間の木を大きく育てるために途中で切らなければいけなくなった間伐材です。友達思いの木たちを、木工作品として生まれ変わらせてあげて」と呼び掛けました。



つくろ

親子で木工作品づくりに挑戦

木工教室では、松山市平田町の材木会社「大五木材」の高橋照国社長と妻の佐智子さんが講師となり、大小さまざまな形状をした角材や板、棒切れなどを使って思い思いの作品を親子が協力して作りました。

まずは家族で何を作るかを相談しながら材料選び。友達家族と一緒に参加した味生第二小学校1年の山本健瑠君は、円形の板を見つけ、車輪にすることを思いつき大好きな車づくりに挑戦しました。ふぞろいの板切れをのこぎりで切って大きさをそろえ、くぎや接着剤を使って車体を仕上げました。最後に小さな木片や木の玉を貼り付け、顔の形をしたユニークな車を完成させ、「うまくできた」と満足顔でした。

父親と弟の3人で参加した東石井小学校4年の深田香凛さんは「最初はイスを作っていたけど、小さな家や飾りを使ってドールハウスに変わっていききました。家に帰って絵を描いて完成させたい」とにっこり。手伝った父親も「作り始めると親の方が真剣になり、時間があっという間に過ぎました」と振り返っていました。約1時間の作業で、参加した家族は本棚や車、人形など、世界に一つだけのオリジナル作品を完成させました。



あそぶ

木に触れ、木を五感で感じる

会場には、小さな木のボールを敷き詰めた「木の玉プール」、積み木やパズルなど木製の遊び道具が並んだ「木のおもちゃ広場」が設置され、子どもたちは大はしゃぎ。プール内にレールを置いて、木の玉や木製の車を転がしたり、並べたりと、子どもたちは遊び方のアイデアを出し合っていました。積み木コーナーでは、小さな木片を円筒に積み上げ、自分の背丈以上に、積み木の隙間にカラフルな木の玉を入れ、巨大な「芸術作品」の制作に没頭する子もいました。



あそぶ

木にまつわるエピソードを知る



木工教室の後は、木について学ぶ「森のかけら講座」が開かれました。大型の木の絵本をみんなで見ながら、身近な森と自分たちの暮らしのつながりについて学習。高橋社長が、樹木にまつわる話を木偏の漢字をいくつか例示しながら披露しました。「例えば桐(きり)は、とても成長が早い木であっという間に大きくなります。昔は女の子が生まれると桐の木を植え、お嫁に行くときに切ってタンスを作っていました。よく燃える材木ですが、表面が一気に焼けるだけで中まで炭化せず、嫁入り衣装を守ってくれます」などと紹介。「身近にある木を知ることで、もっとも樹木や森について関心を持ってほしい」と話しました。

木や森について学んだ後は、ハイブリッドカー教室を開催。愛媛トヨペットサービスグループの松田龍治さんを講師に、トヨタのハイブリッドカー「プリウス」や超小型電気自動車「コムス」を見学しました。松田さんは「エンジン」と「モーター」の両方を使ったハイブリッドカーの仕組みや、開発の必要性などをクイズ形式で出題。子どもたちは楽しみながら、環境問題に対応していく自動車の技術開発について学びました。



広告

街とつながる、あなたとつながる。
GreenLife 応援活動

緑でつながる 架け橋を

10年後、20年後、私たちの環境はどう変わっているのでしょうか？
子どもたちがいい環境で育っていくのでしょうか？
いま私たちができること。
それは、ひとつでもいいから緑を増やすこと。
CO2削減に取り組むこと。
子どもたちを愛すること。
地域といっしょに、あなたといっしょに、
愛媛トヨペットはこれからも環境保全活動を行っています。

ハイブリッドカーを1台ご購入いただくごとに、愛媛県に苗木を1本寄贈する「ハイブリッドグリーンプロジェクト」。このたびはソメイヨシノなど772本の苗木を寄贈させていただきました。引き続き、今年4月から12月末までにご購入いただいたハイブリッドカーの台数と同じ数の苗木を、感謝の気持ちを込めて寄贈いたします。

夏休みは、ハイブリッドカーに乗って

海山川へ家族でお出かけ!!

ALPHARD (7人乗り・4WD) ボディカラーのホワイトパールクリスタルシャイン(070)はメーカーオプション(32,400円)。
photo: アルファード ハイブリッドX
車両本体価格 4,062,857円(税込み)

PRIUSα (7人乗り) ボディカラーはタークブルーマイカ(BTS)。
photo: プリウス アルファ S
車両本体価格 2,777,143円(税込み)

※1.国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時)に応じて燃料消費率は異なります。なお、JC08モード走行は10.15モード走行に比べ、より実際の走行に近くなるよう新たに設けられた試験方法で、一般的に燃費消費率はやや低い値になります。※2.メーカーオプション装置により車両重量が2,110kg以上の場合、16.2km/Lとなります。
※3.スベアタイヤ、タイヤ交換用工具の価格です。※4.パンク修理キット、タイヤ交換用工具の価格です。※価格はオプション価格は含まれていません。※保険料、税金(購入費)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。※掲載の内容は平成26年8月現在のものです。※ボディカラーは撮影、印刷時の状態と実際の色とは異なって見えることがあります。詳しくは店舗スタッフまでおたずねください。※自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要となります。

ともに これからも ずっと
愛媛トヨペット
http://www.ehimetoypet.com/

- 空港通本店 / ☎089(972)0411
- カステーション平井 / ☎0897(43)7191
- 今治店 / ☎0898(32)6611
- 松山駅前店 / ☎089(945)0567
- 三島川之江店 / ☎089(970)1288
- 大洲店 / ☎0893(25)0821
- 小坂店 / ☎089(934)7878
- リビット新居浜 / ☎0896(58)5252
- 宇和島店 / ☎0895(27)0231

お客様相談テレホン ☎0120-118-567 全店夜7時まで営業

第39回トヨペットふれあい
グリーンキャンペーン

エコとパワーを両立したトヨタのハイブリッドラインナップ
HARRIER ALPHARD SAI AQUA
PRIUS PHV PRIUS PRIUSα

これまで植えてきた苗木は約39万本以上。これからも緑あふれる豊かな街づくりに取り組んでまいります。